

「第6回下丸子駅周辺地区グランドデザイン策定に向けたまちづくり検討会」を開催しました！

開催日時：令和7年6月27日（金） 18:30～21:00

場 所：矢口区民センター 第一集会室・第二集会室

参 加 者：15名（傍聴者：3名）

まちづくり検討会とは…

区では、下丸子駅周辺地区まちづくり構想に基づく「目指すまちの姿」の実現に向け、より具体的な取組や役割分担、プロセス等を整理した「下丸子駅周辺地区グランドデザイン」を令和7年度末に策定することを目指しています。

まちづくり検討会では、グランドデザインの策定に向けて、当地区の「目指すまちの姿」の考え方を共有し、まちの姿の実現に向けた課題やそれを解決する取組、その役割分担等について、地域の関係者と行政を交えて議論を行うことを目的としています。

※当該地区のまちづくりコンセプト等に関する詳細は下丸子まちづくり構想をご覧ください。
(右の二次元コードや区 Web サイトから確認できます。)



ワークショップ「オープンスペースを考える」

令和6年度の検討会では、まちづくり構想を踏まえた「街路を考える」「商店街の活用や新たな産業を考える」「オープンスペースの活用を考える」「地域資源の活用、景観づくりを考える」という4つのテーマに基づき、まちづくりの主体という立場になって施策に関する意見交換を行いました。

今年度の前半（第6回・第7回）は下丸子駅周辺地区の居住者として、駅前での過ごし方や、下丸子駅前や周辺に望まれるオープンスペースや商業・業務機能について考えます。

グループワーク①～駅前広場や周辺のオープンスペースを知る～

第6回は駅前広場を中心としたオープンスペースをテーマに、国内各地の駅前広場の事例に参考に、ストリートファニチャーやみどり、芝生などの地面の仕上げ、段差、屋根などの視点から、自分の望むオープンスペースについて話し合いました。

ワークショップでは、座れる場所が多い事例（写真右上）や、芝生が敷かれた事例（写真右下）、また植樹によって日影が確保されている事例や、夜間のライティングの事例が良いとの意見が挙げられました。一方、広場の形状などを踏まえた使い勝手に関する意見や、緑や芝生について維持管理をどのように行っていくかが気になるという声も挙げられました。

フェスティバルコート（武蔵小金井駅近く）



武蔵野プレイス前庭（武蔵境駅近く）



(出典：武蔵野市 HP)

グループワーク② ～自分にとっての「あるとよい」、誰かにとっての「あるとよい」を考える～

グループワーク①を経て、様々な過ごし方や出来事の写真(右写真参照)を見ながら、自分の過ごし方や楽しみ方を想像し、自分にとって「あるとよい」と思う環境について考えました。

さらに、架空の人物設定(年代・性別等)をもとに、自分ではない誰かを連想し、過ごし方や楽しみ方、他人にとって「あるとよい」と思う環境について考えました。



ランダムに並んで座る場所



(出典：(株)コトブキ HP)

整然と並ぶ箱状のベンチ



みどりに囲われた居場所



(出典：(株)ゴバイミドリ)

小さく楽しむ盆踊り



- 座る場所**：気兼ねなく居られる、子どもの遊びにも使える(占有ではなく共存できる)、多目的に使える自由さ 等
- みどり**：みどりに囲われた落ち着き、植栽がつくる陰影の趣きと熱中症対策 等
- 遊び場**：暑くても遊べる水場 等 **その他**：ちょうど良い規模の盆踊り、ふらっと立ち寄れる小規模な野外映画 等

最後にそれぞれのグループで、自分にとっての「あるとよい」と誰かにとっての「あるとよい」をふり返り、共通点と相違点を整理しました。また、「検討会に参加していない子どもたちの意見も聞けると良いのではないか」という声もありました。

本検討会で得られた意見については、日常生活における地域のニーズの参考として、今後の施策に活かしてまいります。



「第7回まちづくり検討会」の開催について

テーマ：「商業機能の種類や立地を考える」

開催日時/場所：8月29日(金) 18:30~21:00 / @大田区民プラザ

※検討会の傍聴も可能ですので、ご興味のある方は以下の問い合わせ先までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

大田区 鉄道・都市づくり部 鉄道・都市づくり課 (担当：雲藤、八田)
TEL：03-5744-1212 (直通) FAX：03-5744-1526
E-mail：kaiatsu@city.ota.tokyo.jp

下丸子駅周辺のまちづくり
の詳細は区 HP をご覧下さい
区 HP はこちらから⇒

